校訓
鍛英自
錬知律

宇城市立三角中学校
学校新聞
平成29年12月22日
編集代表
校長　寺本洋一

楽しかった！2年生修学旅行

二年生は十二月十二日（火）～十四日（木）まで二泊三日の日程で京都・大阪・奈良方面に修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、病気やけが、事故等もなく、楽しい三日間を過ごしました。帰りのバスは疲れて居眠りするかと思いきや、最後まで大盛り上がりだったとか。楽しい修学旅行に行かせていただいた保護者の方には、感謝の気持ちを持ってほしいです。また、修学旅行を通して関西方面の文化や経済等、様々な特色を学んだほか、友だちとの絆も、大いに深まったようです。

今回学んだことを今後の生活に生かしてくれることを期待します。

今』を大切に！

校長　寺本洋一

師走に入り厳しい寒さが続いてますが、保護者の皆さんにおかれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成二十九年も残すところあと数日になりました。生徒の皆さんにとってどんな一年だったでしょうか。今年を振り返り、良かった点、課題だと思う点等を整理してみましょう。

さて将来の日本について少し考えて見ましょう。生徒の皆さんが成人する頃は、日本はどんな社会になっていると思いますか？。ある本では『グローバル化の進展、技術の革新等により、社会の構造や雇用環境が大きく変化し、予測が困難な時代になる。また人工知能（ＡＩ）の飛躍的な進化が考えらえる。』と述べてありました。このような社会に対応できる『力』、即ち『生きる力』をつけていかなければなりません。そのためには『今』この中学校生活を充実したものにすることがとても大切です。それは、あたり前のことがあたり前にできることです。授業に集中し意欲的に取り組んでいる、宿題は必ず行っている、遅刻することはない、挨拶は自ら相手の目を見て行うことができる、掃除は無言で行うことができる、保護者・地域の方・先生方に感謝の気持ちをもつことができる、友人を大切にしたり思いやりの心を持つことができる等です。毎日の積み重ねがとても重要です。どんな時代でも大切なことは変わりません。本校の校訓に『自立・英知・鍛錬』とあります。この校訓は、皆さんが将来にわたり幸せな生活を営むことができるよう生き方を示してあるものです。この一年を振り返って、今やるべき事を保護者の皆さんと一緒に確認して下さい。

『今を大切に！』

今年一年間学校に対しての御協力、御支援誠に有り難うございました。来年も全校生徒一人一人のひとみが輝くよう全教職員で努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

校内駅伝・ロードレース大会

▼ロードレース男子個人の部
一位　植野健太（二年）、二位　三浦航生（二年）、三位　河瀬太陽（二年）

▼ロードレース女子個人の部
一位　野口ひかり（二年）、二位木本愛羅（二年）、三位　河嶋桜子（一年）

▼ロードレース学級対抗の部
男子優勝　二年一組、男子準優勝　三年一組、女子優勝　二年一組、女子準優勝　三年二組

▼ロードレース部活動の部
男子優勝　陸上競技部、男子準優勝　野球部、女子優勝　ソフトテニス部、女子準優勝　バスケットボール部

▼駅伝の部
優勝チーム　三年二組Ａ、準優勝チーム　二年一組Ａ、総合優勝　三年二組、総合準優勝　二年一組

▼駅伝区間賞
一区（二・二ｋｍ）森口一真（三年）七分三十五秒
二区（一・三ｋｍ）寺島琉華（一年）四分四十六秒
三区（二・二ｋｍ）三角啓彰（二年）七分三十五秒
四区（二・三ｋｍ）田﨑倫夏（三年）五分六秒
五区（二・二ｋｍ）森本悠太（二年）七分三十九秒

主な進路関係行事（県内）

三年生は三者面談が終わり、一人ひとりの受験校が決定しました。受検（受験）まで残り少ない日数ですが、最後まで粘り強く学習に取り組んでくれることを期待しています。主な進路関係の行事は次のとおりです。

○一月二十三日（火）
熊本県内私立高等学校専願・奨学等入試

○二月一日（木）～二日
ひのくに支援学校・松橋支援学校専門学科前期選抜

○二月一日（木）
公立高等学校前期選抜

○二月十四日（水）～十五日（木）
私立高等学校一般入試

○二月十九日（月）～二十日（火）正午まで公立高等学校後期選抜出願変更可

○三月七日（水）～八日（木）
公立高等学校後期選抜

生徒会新旧役員交代式

十二月二十日（水）に生徒会執行部及び専門委員会委員長・副委員長の交代式がありました。これまで先輩方が築かれた三年生はリーダーシップを発揮して三角中学校全体をよりよい方向に導いてくれました。いよいよ新年から二年生と一年生が中心となり、これまで先輩方が築かれた三角中の伝統を引き継ぎ、さらなる発展ができるようにチーム三角、一丸となり、邁進してほしいです。そのため、新執行部と各委員会の代表者は、十二月二十七日・二十八日の一泊二日、熊本県立豊野少年自然の家において、新年度からの活動の検討や協議などを行うリーダー研修に行きます。

避難訓練

十一月三十日、六時間目に宇城広域連合南消防署・三角分署の方々の指導を仰ぎながら、火災避難訓練を実施しました。

学校での避難訓練と言えば、校庭に集まって何時何分避難完了」という毎回決まり切った単純な訓練だ、と考えている人が多いのではないでしょうか。あらかじめ決めていた避難経路を通って運動場や体育館に団体で素早く移動すればいい・・私はそうではないと考えています。学校での避難訓練は、目的意識を持って行うことが大切なのです。実際、皆さんは平成二十八年熊本地震の時、危険から避難するためどれくらい焦り、我を忘れて急いでいたか思い出してください。逃げる速さだけが重要ではなく、慎重に移動しなければならない場合もあります。避難中に燃えた木が落下してきたり、物があったりして通れないかもしれないという『とっさの状況』に対応できる訓練にすることを目的にすべきと思います。具体的には、避難路の途中に落下しそうなもの」とか『足下にガラス破片』とか、『この先で火災発生』などといったメモをはって生徒に危険意識をさせ、そしてどのような行動をすれば良いのかを避難しながら考えさせる。そういうこともこれから必要です。

生徒会新旧役員交代式

十二月二十日（水）に生徒会執行部及び専門委員会委員長・副委員長の交代式がありました。これまで先輩方が築かれた三年生はリーダーシップを発揮して三角中学校全体をよりよい方向に導いてくれました。いよいよ新年から二年生と一年生が中心となり、これまで先輩方が築かれた三角中の伝統を引き継ぎ、さらなる発展ができるようにチーム三角、一丸となり、邁進してほしいです。そのため、新執行部と各委員会の代表者は、十二月二十七日・二十八日の一泊二日、熊本県立豊野少年自然の家において、新年度からの活動の検討や協議などを行うリーダー研修に行きます。

≪１月の主な行事予定≫

９日（火）後期後半開始（全校集会）
実力テスト（国・理）
１０日（水）実力テスト（英・数・社）
★私立専願等入試出願開始
１５日（月）「地域ふれあい」挨拶運動
１９日（金）専門委員会
公立前期選抜出願開始
２１日（日）★国立高専推薦入試
２３日（火）★私立高校専願等入試
２５日（木）１年生黒砂糖作り体験

《各種コンクール等》

▼宇城市論語大会
【団体の部】優勝（宮川周策・松浦佑香・木本愛羅・篠﨑友美・石本粋）
【個人の部】準優勝　木本愛羅

▼第四十五回少年少女俳句会
【佳作】
こおろぎが本のページをとめている　宮川稜王
風鈴のふしぎな音が風を呼ぶ　片山真斗

▼万句のふるさと菊池（短歌）
【優秀賞】植里千尋
母親と　朝からけんか「いってきます」
言わずに来たこと後悔している